

萌丘東幼稚園
萌丘東保育園 ほいくだより

2023



ひがしっ子 5月



園長コラム

先日の保護者会総会には多くの保護者の方に出席いただきましてありがとうございました。テーマでもあります「こどもを中心に、保護者と先生にとって良い園になる」ように努めてまいります。現状は至らないことも多く恥ずかしい限りですが、責任もって取り組んでまいりますので、ご支援とご協力をよろしくお願いしたいと思います。

さて、今回のお題は法律にかかわる少しお堅い内容です。

ご存じの方もいるかもしれませんが、こども家庭庁の設立やこども基本法の施行等、こどもを取り巻く環境は法整備の面でも変化が起こっております。真岡市においても、数年の間にはそれに合わせた新部署設立や統合などが起こってくることになります。

また、民法においては、親権者の子供に対する責任がより具体的に明記され、同時に子供に対する懲戒権が削除されました。親として「しつけ」のつもりであったものが、社会はそうは見てくれないといったズレが今まで以上に生じてくることになると思います。

堅苦しい情報でも、抑えておいたほうが良い情報もあるものです。これ以外でもリーフレット等、保護者にもわかりやすそうなものが届きましたら、私も情報発信を心がけていきたいと思います。

0～2歳児クラスの1か月

はじめまして

新しい居場所、新しいクラス、新しい人...。新入園児が多い0～2歳児クラスにとって、東園は真新しい世界が広がっていることでしょう。そんな不安定な中にあるこども達と共に過ごす大人のすべきことは、目と目を合わせる、その子の名前を呼ぶ、目線の高さを合わせる等々。こういった当たり前のことです。





3～5歳児クラスの1か月

実際に体験してみる

5月には交通訓練の高木指導員さんが来園し、紙芝居や人形などに子ども達も大興奮の様子でした。また、真岡市のプラネタリウムにも行ってきました。自然体験が豊富な東園ではありますが、星空はちょっと見当たらないですね。こういった身近な人や施設と協力しながら、子ども達の体験の幅を増やしていきたいと考えています。



こいのぼり

今年のこいのぼりの様子は何か違いました。去年も手作りでしたし、ポールに挙げてみんなでお祝いもしていましたし、何が違うのでしょうか。違いはみんなで作っていること。去年と似た活動でも、工夫を凝らして保育を組み立てている先生たちの知恵が、そんなところからも見えてきます。



真剣に遊んでいます

園外での活動に、農園や牧場散歩など、暖くなるにつれて、東園らしい生き物や食べ物に触れる活動が増えてきました。

今年はタケノコの出来が早くて、GW前にほとんど収穫しきってしまいました。自然のものは予定ががちりしないため、計画通りに進まないこともよくあります。それをカバーする先生たちの柔軟性やフットワークの軽さに感謝です。

